

令和6年度 枚方市地域包括支援センター 社会福祉士部会 活動報告

1. 社会福祉士部会の開催状況(毎月定例開催)

開催日時	議 案 内 容
4月19日(金) 10時～	1. 市役所より 各担当課について 2. 各チームの取り組みについて ○権利擁護チーム ・高齢者虐待に関する支援者向け研修について ・こうけんひらかた 相談支援部会開催について ○消費者被害対策・事業チーム ・徘徊高齢者SOSネットワーク事業評価表について ・高齢者見守り110番事業評価について ○認知症施策検討チーム(報告) 3. その他(お知らせ・情報交換) 施設空き情報の入力方法について(確認)
5月17日(金) 10時～	1. 市役所より 徘徊高齢者SOSネットワーク登録者現況確認について 2. 各チームの取り組みについて ○権利擁護チーム ・高齢者虐待に関する地域包括支援センター職員向け研修について ・こうけんひらかた 相談支援部会内容報告 ○消費者被害対策・事業チーム ・高齢者見守り110番事業について ・徘徊高齢者SOSネットワーク事業 発動件数について ・消費生活センターとの意見交換会について ○認知症施策検討チーム(報告) 3. その他(お知らせ・情報交換) ・施設空き情報の入力方法について ・消費生活センターからの情報提供について

開催日時	議 案 内 容
6月21日(金) 10時～	1. 市役所より ・成年後見制度に関する研修会(関係者向け)実施について ・特殊詐欺対策についての新たな取り組みについて 2. 各チームの取り組みについて ○権利擁護チーム 高齢者虐待に関する地域包括支援センター職員向け研修について ○消費者被害対策・事業チーム 消費生活センターとの意見交換会について ○認知症施策検討チーム(報告) 3. その他(お知らせ・情報交換) 成年後見制度に関する支援者向け冊子一部修正について
7月19日(金) 10時～	1. 各チームの取り組みについて ○権利擁護チーム ・高齢者虐待に関する地域包括支援センター職員向け研修について ・医師会主催 成年後見制度に関する研修会について ○消費者被害対策・事業チーム 消費生活センターとの意見交換会について ○認知症施策検討チーム(報告) 2. その他(お知らせ・情報交換) ・簡易型録音機について ・徘徊高齢者SOSネットワーク 広域発見連携について
8月16日(金) 10時～	1. 市役所より ・大阪弁護士会 消費者保護委員会より訪問販売お断りステッカー、高齢者向け講座の啓発 2. 各チームの取り組みについて ○権利擁護チーム ・高齢者虐待に関する地域包括支援センター職員向け研修について ・医師会主催 成年後見制度に関する研修会について ・こうけんひらかた 相談支援部会参加報告 ○消費者被害対策・事業チーム 枚方市消費者安全確保地域協議会の報告 ○認知症施策検討チーム(報告)

開催日時	議 案 内 容
9月20日(金) 10時～	1. 各チームの取り組みについて ○権利擁護チーム 高齢者虐待に関する地域包括支援センター職員向け研修について ○消費者被害対策・事業チーム 消費生活センターとの意見交換会について ○認知症施策検討チーム(報告) 2. その他(お知らせ・情報交換) 徘徊高齢者SOSネットワーク事業 発動時のルールや協力機関の拡充について
10月18日(金) 10時～	1. 市役所より 徘徊高齢者SOSネットワーク事業 広域連携長期搜索者の取り扱いについて 2. 各チームの取り組みについて ○権利擁護チーム ・高齢者虐待に関する支援者向け研修報告 ・枚方市地域連携ネットワーク協議会について ・医師会主催 成年後見制度に関する研修会について ○消費者被害対策・事業チーム 消費生活センターとの意見交換会について ○認知症施策検討チーム(報告) 3. その他(お知らせ・情報交換) 高齢者見守り110番事業データ入力について
11月15日(金) 10時～	1. 市役所より ・枚方市消費者安全確保地域協議会より国際電話着信拒否設定について ・医師会主催 成年後見制度に関する研修会について ・SOSネットワーク広域連携運用について 2. 各チームの取り組みについて ○権利擁護チーム ・高齢者虐待に関する地域包括支援センター職員向け研修について ・高齢者虐待対応フロー図について ○消費者被害対策・事業チーム ・消費生活センターとの意見交換会について ・高齢者見守り110番事業の管理について ○認知症施策検討チーム(報告) 3. その他(お知らせ・情報交換) 消費者被害の情報共有

開催日時	議 案 内 容
12月20日(金) 10時～	1. 市役所より ・特殊詐欺対策機器について ・みまもりあいステッカーについて ・特殊詐欺手口のお知らせについて 2. 各チームの取り組みについて ○権利擁護チーム ・高齢者虐待介入ネットワーク会議について ・医師会主催 成年後見制度に関する研修会について ○消費者被害対策・事業チーム ・消費生活センターとの意見交換会について ○認知症施策検討チーム(報告) 3. その他(お知らせ・情報交換) ・施設空き状況一覧表について ・簡易型録音機について
1月17日(金) 10時～	1. 市役所より ・オレンジレセプションについて ・脳の健康度測定(のうKNOW)の個別測定について 2. 各チームの取り組みについて ○権利擁護チーム ・高齢者虐待介入ネットワーク会議について ・医師会主催 成年後見制度に関する研修会について ○消費者被害対策・事業チーム - 消費生活センターとの意見交換会について ○認知症施策検討チーム(報告) 3. その他(お知らせ・情報交換) - 令和7年度事業実施計画について

開催日時	議 案 内 容
2月21日(金) 10時～	1. 市役所より 令和7年度事業実施計画について 2. 各チームの取り組みについて ○権利擁護チーム ・高齢者虐待介入ネットワーク会議について ・医師会主催 成年後見制度に関する研修会について ・事業実施計画について ○消費者被害対策・事業チーム ・みまもりあいステッカーのマニュアルについて ・高齢者見守り110番事業マニュアルについて ○認知症施策検討チーム(報告) 3. その他(お知らせ・情報交換) ・令和7年度のチーム編成について ・施設空き状況一覧表について
3月21日(金) 10時～	1. 市役所より ・みまもりあいステッカーについて ・徘徊高齢者SOSネットワーク事業協力機関について 2. 各チームの取り組みについて ○権利擁護チーム ・高齢者虐待介入ネットワーク会議について ・医師会主催 成年後見制度に関する研修会について ・枚方市地域連携ネットワーク協議会について ○消費者被害対策・事業チーム 消費生活センターとの意見交換会について ○認知症施策検討チーム(報告)

2. 社会福祉士部会での取組み

社会福祉士部会では、2つのチームを結成し、毎月の定例部会において活動報告し協議をもつて取組みを進めている。

(1) 権利擁護チームの取組み

① 高齢者虐待に関する地域包括支援センター職員（以下「センター」という）向け研修

経験年数の浅い職員の参加も多く、虐待の早期発見や気づきの大切さについて理解を深める機会となり、センター職員18名の参加があった。センター職員の入れ替わりもあるため、令和7年度以降も研修を継続していく予定。

② 高齢者虐待介入ネットワーク会議

養護者支援を含む世帯への支援の大切さを共有できるよう、令和6年度は複合的な課題のある世帯への支援に重点をあて、枚方市介護支援専門員連絡協議会圏域コンダクター、枚方市社会福祉協議会コミュニティソーシャルワーカー、保健所、市担当課、センター職員で開催した。少人数で会議を行うことで活発な意見交換や顔の見える関係性の構築が出来た。

③ 支援者向けの権利擁護冊子

ケアマネジャー等支援者に活用してもらうことを想定した成年後見制度を含む資源等をまとめた冊子を完成させた。支援者に配付し権利擁護に関する支援の周知に努めた。

④ 医師会主催 成年後見制度に関する研修

センターの役割や事例を通して成年後見等に係る申し立て支援の現状を報告した。医療関係者 57 名の参加があった。

⑤ 枚方市地域連携ネットワーク会議・相談支援部会への参加

成年後見制度利用促進計画に基づき、令和3年7月1日に設置された中核機関「ひらかた権利擁護成年後見センター」が主催する当該会議等に権利擁護チームより2名が参加し、権利擁護・成年後見に関する支援に携わる各関係機関との関係構築・情報提供・意見交換を行った。また、相談支援部会では協議を重ねていた事例集が完成し関係機関へ配付された。

(2) 消費者被害対策・事業チームの取組み

① 枚方市消費者安全確保地域協議会への参加

消費者被害対策・事業チームより4名が参加し、当該協議会の構成団体（消費生活センター、警察、弁護士会、司法書士会、枚方市老人クラブ連合会、枚方市社会福祉協議会、民生委員児童委員協議会、市担当課）と見守りネットワークの強化を図った。今後も継続して参加予定。

② 消費生活センターとの意見交換会

消費生活センターとセンター職員の相互理解を深めるとともに、消費者被害が年々増加・悪質化していることを踏まえ、被害の予防に向けて引き続き連携の強化の確認を行った。

③ 高齢者見守り 110 番事業

支援が必要と思われる認知症高齢者等の早期発見・早期支援を目的として地域の様々な店舗等に協力を呼びかけ、協力店舗等から最寄のセンターに相談してもらえるようネットワークを構築した。平成 24 年4月より事業を開始し、年度ごとに評価を行っている。協力店舗等には「高齢者見守り 110 番」のステッカーの貼付を依頼している。

④ 枚方市徘徊高齢者等 SOS ネットワーク事業

超高齢社会に伴い、徘徊により行方不明となる高齢者が増加している。当該事業では介護保険事業者と連携し、搜索のネットワークを構築している。警察による搜索の補助的機能を担う取組みとして平成 26 年4月より事業開始し、年度ごとに評価、分析を行っている。令和7年度も引き続き、周知啓発に努めるとともに、広域連携（北河地隣接自治体以外への対応）や協力機関の拡充に向け検討していく。

(3) その他

枚方市ホームページに掲載されている市内の施設（グループホーム・ケアハウス・有料老人ホーム・高齢者向け住宅・小規模多機能型居宅介護施設）の空き情報に関して、毎月全施設に確認した上で情報を更新することで、必要に応じて相談者に情報提供を行った。

【見守り110番】便り

高齢者(要援護者)の見守り活動

いつもお世話になりありがとうございます。

地域の皆様にご協力をお願いしている【見守り110番】の令和6年度活動報告をさせていただきます。

裏面には、通報状況とその後どのように対応したのかも簡単に記載しておりますので、ご一読頂けたらと思います。

前年度も様々な事業者様より通報を頂き、早期発見、早期対応できた事例が数々ありました。

また協力店舗数、通報件数ともに年々増加しており、地域の皆様との高齢者見守りにおける連携の深まりを実感しております。

これも皆様のご理解とご協力によるものと深く感謝いたしております。

引き続き、今年度も変わらぬご理解とご協力のほどよろしくお願いいたします。

枚方市地域包括支援センター〇〇〇

高齢者見守り110番活動評価(令和7年4月1日現在)

①協力店舗数内訳(令和6年4月～令和7年3月末累計)

枚方市内・分類別集計	店舗数
新聞配達店	35
飲食物販売店(宅配弁当)	22
乳飲料配達店	12
接骨院・整骨院・マッサージ店	30
コンビニ	37
喫茶店・レストラン	30
金融機関	83
スーパー	39
酒店	7
米店	6
電気店・ガスサービスショップ	28
薬局・薬店	117
商店街の各店舗	62
医療機関	148
不動産・賃貸業者	9
タクシー	2
歯科	133
その他	81
水道・関電・大阪ガス	3
合計	884



令和6年度・協力店舗様からの
通報総数は 62件でした!

②通報件数と通報例、その後の対応(令和6年4月～令和7年3月)／通報総数 62件

飲食物販売(宅配弁当) 12件

☎ 内容:夕食を届けに行ったが昼食も食べられていないようです。このままの状態だと危険に感じたので連絡しました。

→対応:自宅訪問し救急要請した。

☎ 内容:奥さん入院中で、前の日のお弁当が出されてなかったり、家の中がわけのわからない状態になっている人がいる。

新聞配達店 7件□

☎ 配達している新聞がポストに溜まっているので安否が心配。

→入院中と確認。息子様にTELし配達を止めていただく様に伝えた。

☎ 内容:新聞が溜まっていて、今日で4日目。自宅に何度か送電も応答がない。

→対応:安否確認の訪問により、死亡されていた。

不動産・賃貸業者 7件⬆

☎ 内容:URの見守り查ビスを利用中。担当者の定期面談の日にちを忘れていたり、物忘れが気になる。

→対応:包括が実態把握。日常生活に喫緊の課題がないことを確認した。

☎ 内容:近隣から新聞がたまっていると連絡あり。安否確認をしたい。

→対応:同時期、医療機関から救急搬送された旨の連絡あり。その旨を共有した。

歯科 4件🦷

☎ 内容:来院中の患者さん。尿臭がひどくて困っている。

→対応:ケアマネジャーに連絡し、支援をお願いした。

金融機関 13件💰

☎ 内容:「キャッシュカードが使えない」「日曜日は問題なく使えた。」などかみ合わない訴えが続いている。「私は認知症じゃない。」と立腹。

→対応:直接本人へのアプローチが難しい為、郵便局や近隣から情報収集し、経過見守り中。

☎ 内容:窓口で連続100万円出金。使用目的が「浄水器の購入」で詐欺疑って警察通報で対応中。包括からも状況確認してほしい。

→対応:警察と同行訪問。別居の息子様に状況報告。詐欺被害出ないこと確認した。

☎ 内容:手続きが思い通りにならないと急に怒りだされ、認知面も気になります。関わりはありますか。

→対応:次回来所時、包括のチラシを渡していただくこ

医療機関 10件🏥

☎ 内容:病状だけでなく生活に対する不安を強く訴えられ、在宅での支援も必要だと感じた。

→対応:先日から包括も関わっている案件であり所内で共有し支援について検討した。

☎ 内容:薬管理ができておらず、飲み忘れも多い様子。本人に確認すると、困っていることはないし、自分でできていると言われるが怪しい。衛生面での問題ありそう。現状把握してあげて欲しい。

→対応:訪問対応を行った。

薬局 3件

☎ 内容:薬局来所時、認知力低下(はっきりしないが)と思われるような発言あり(受診先の医療機関になぜかかっているのか本人は理解していない等)。また自宅に50代の息子が引きこもっている状況あり。一度生活状態を見守ってほしい。

→対応:自宅を訪問し、状況把握を行った。今後何か困りごとがあればご相談いただけるようチラシ等をお渡しした。

スーパー 3

電気店・ガスサービスショップ 2

商店街の各店舗 1

乳飲料配達店 0

水道局 0

コンビニ 0件

枚方市徘徊高齢者(行方不明者)SOSネットワーク評価票(通覧)

資料①-2

発動 ケースNo.	登録 番号	年 齢	性 別	事前 登録	要介護 認定	認知症 生活自 立度	行方不明 日時	行方不明 場所	発動依頼 日時	発動 依頼者	発動包括	発見日時	発見 区分注)	発見者	発見場所	移動 距離	移動 手段	行方 不明 から 発見	発動 から 発見	特記事項
1	799	87	男	無	要介護3	Ⅲa	4/12 9時30分	入居施設	4/12 12時44分	施設職員	アイリス	4/12 14時頃		介護保険 事業所	四条畷 市内	約 6.5km	徒歩	4時間 半	1時間 弱	2020年 SOSキーホルダー配布
2	824	82	女	無	要介護3	Ⅲa	9/19 8時前	自宅	9/19 11時	ケアマネ ジャー	みどり	9/19 14時30分		その他	香里ヶ丘 図書館	約 1.5km	徒歩	6時間 半	3時間 半	
3	844	76	男	有	要支援1	Ⅱb	2/19 16時	東山付近	2/19 16:20	ケアマネ ジャー	大潤会	2/19 16:40		その他	牧野	約 10km	徒歩	30分	10分	SOSキーホルダー
4		81	男	無	要介護1	Ⅱb	3/24 7時10分	自宅	3/24 10時50分	ケアマネ ジャー	アイリス	3/24 15時40分		家族	自宅	約 3.5 km	不明	8時間 50分	4時間 50分	
5		86	男	無	なし	不明	3/18 昼	自宅	3/28 17時50分	家族	安心苑	3/28 21時頃		警察	交野警察 管内	約 6.5km	徒歩	10日	4時間	行方不明から10日過ぎ てからの発動。発動当日 の4時間後に遺体で発 見。息子からの連絡は 月曜日に入ってから(土 日包括休みの為)
6																				
7																				
8																				
9																				
10																				

1. 総合的な方針

ニーズ・課題(前年度)

- ① ニーズに応じた住まい、制度、社会資源の情報を提供する必要がある。
- ② 高齢者が尊厳ある生活を維持し、地域で自分らしく安心して生活する権利を守るため、高齢者虐待や消費者被害などに対して、迅速かつ適切に対応できるよう関係機関と連携を図り、被害発生の予防、早期発見・早期対応の重要性を地域に周知する必要がある。
- ③ 高齢者を取り巻く環境が多岐に渡る中、支援を必要とする高齢者の早期発見が重要であり、地域で支え合う体制づくりが必要である。
- ④ 認知症の高齢者が尊厳のある自立した生活を維持し、住み慣れたまちで安心して暮らせるよう、認知症の高齢者やその家族を支援する必要がある。また、認知症の高齢者の対応に当たり、家族、地域住民、医療関係者、介護保険事業者など地域社会全体で取り組む必要がある。

取組方針・目標

- ① 施設の空き情報及び制度・社会資源の情報の集約と発信
- ② 権利擁護業務に関するネットワークの構築及び制度等の啓発
 - ・高齢者虐待介入ネットワーク会議の開催
 - ・高齢者虐待防止を目的とした地域住民、関係機関とのネットワークの構築
 - ・成年後見制度の活用や支援における関係機関との連携
 - ・消費者被害の防止の支援及び関係機関との連携
- ③ 支援を必要とする高齢者の早期発見及び早期対応に向けた取組み
 - 高齢者見守り110番の活動
- ④ 認知症の高齢者の見守りに向けた取組み
 - 枚方市徘徊高齢者(行方不明者)SOS ネットワーク事業の活動

2. 取り組み内容別の方針

チ ャーム 名	権利擁護チーム
チーム構成員	社協こもれび、社協ふれあい、聖徳園、みどり、パナソニック エイジフリー
取 組 内 容	➤ 施設の空き情報及び制度・社会資源の情報の集約と発信 ・各センターが担当圏域にある施設の空き情報を施設関係者から聞き取りを行ったうえで集約し、市を通して発信する。 ・各センターが研修や地域活動を通して制度・社会資源の情報を集約し、相談者からの内容に応じて発信する。 ➤ 権利擁護に関するネットワークの構築 ・高齢者虐待介入ネットワーク会議を開催し、各関係機関とのネットワーク構築及び連携の強化を図る。 ・枚方市地域連携ネットワーク協議会及び相談支援部会に参加し、各関係機関との連携を強化する。 ➤ 権利擁護の制度等の周知・普及に関する取り組み - 権利擁護(高齢者虐待防止、成年後見制度等)に関する制度等を周知・普及するチラシの作成や研修資料等の見直しを必要に応じて行う。

チ ャーム 名	消費者被害対策・事業チーム
チーム構成員	安心苑、松徳会、美郷会、大阪高齢者生協、大潤会、東香会
取 組 内 容	➤ 施設の空き情報及び制度・社会資源の情報の集約と発信 ・各センターが担当圏域にある施設の空き情報を施設関係者から聞き取りを行ったうえで集約し、市を通して発信する。 ・各センターが研修や地域活動を通して制度・社会資源の情報を集約し、相談者からの内容に応じて発信する。 ➤ 権利擁護に関するネットワークの構築 - 消費者安全確保地域協議会への参加し、同協議会を構成する消費生活センターなど関係機関とのネットワーク構築及び連携の強化を図る。 ➤ 権利擁護の制度等の周知・普及に関する取り組み ・高齢者見守り110番について、店舗を訪問し協力店舗の拡大に取り組む。 ・枚方市徘徊高齢者SOSネットワーク事業について、住民への周知活動に取り組む。 ・消費者被害防止について、高齢者の見守りを担う主体への周知活動に取り組む。 ➤ 支援を必要とする高齢者の早期発見等に向けた取組み ・高齢者見守り110番の活動を継続し、協力店舗数の拡大に努め、地域で支え合うためのネットワークの構築を行う。 ➤ 認知症の高齢者の見守りの支援 - 枚方市徘徊高齢者(行方不明者)SOSネットワーク 事業を継続し、介護保険事業者と連携することにより見守りの支援につながるネットワークの構築を行う。